

さいたま市民医療センターにてご加療中の方へ

【研究課題】

入院支援面談への薬剤師介入による効果と今後の課題

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 さいたま市民医療センター 薬剤科

研究責任者 大澤愛・薬剤科・薬剤師

担当業務 データ収集・匿名化・データ解析

【研究期間】

承認日～2022年9月

【対象となる方】

2021年1月1日～2021年12月31日の間に外来受診された患者のうち、薬剤師が介入した入院支援面談を受けた方。

【研究の目的】

手術や内視鏡処置などを予定している患者に対して行われる入院支援面談に薬剤師が加わることで、適正な術前休止薬の実施に貢献しているかを評価し、また薬剤師が関わった内容を評価・分析することで、管理体制の更なる強化に繋げることを目的としています。

【研究の方法】

この研究は、さいたま市民医療センター倫理委員会の承認を受け実施するものです。これまでの診療でカルテに記録されている年齢や薬の内容などのデータを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

あなたの情報・データ等は、解析する前に氏名・性別・年齢等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、当施設において大澤愛が、薬剤科内で使用しているパスワードロックをかけたPCにて厳重に保管します。ただし、必要な場合には、当施設においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行い、結果をあなたにお知らせすることもできます。

2022年7月

【問い合わせ先】

さいたま市民医療センター 薬剤科

住所：埼玉県さいたま市西区島根299-1

電話：048-626-0011